# 立川市教育だより

●今号の主な内容

2面 … 松中小学校に特別支援学級「ま つのみ学級」を開設します/立 川市・大町市姉妹都市中学生サ ミット

**3面 …** ネットワーク型の学校経営を進めます! / 道徳の教科書採択

4面 … 茅葺屋根の葺替え工事を行いました/歴史民俗資料館の事業活動

編集·発行/立川市教育委員会

〒190-8666 立川市泉町1156-9 ☎042(523)2111(市役所代表)

立川市ホームページ

http://www.city.tachikawa.lg.jp/









立川市には、約52万冊を所蔵する中央図書館のほか、柴崎・上砂・幸・西砂・多摩川・高松・錦・若葉の8つの地区図書館があり、子どもから大人まで楽しめるすてきな本や資料を多数ご用意しています。ぜひ、図書館で本を手に取ってみませんか。



中央図書館は蔵

検のため

11 月 14

日(火)~

17日(金)に臨時休館します。

ほかの

地

区図書

は通常どおり開館してい

ます問

館公

528)6800

# 図書館のココが好き♪



子どもの本のフロアをよく利用します。子どもと一緒に、のびのびと過ごせるのがいいですね。絵本選びはいつも基本図書のリスト\*を参考にしています。

※図書館職員が推薦する子ども向けの本リスト



子ども向けの外国語絵本が充実していて良いですね。リクエストサービス\*で、探している本の所蔵がなくても取り寄せてもらえるから便利でうれしいです。

※図書を購入または他自治体から借用して提供するサービス



# お楽しみいろいろ♪

#### おはなし会

定期的におはなし会を開催しています。季節にちなんだ会も多数開催。 途中でも入退室ができます。



# ビブリオバトル

春は「ビブリオバトル(知的書評合 戦)」が白熱。中学生・高校生がお 勧めの本の魅力を紹介して競います。



# ▲各種講座も開催

本の選び方や本の紹介等、本にまつわるさまざまな講座を開催しています。



# さまざまな企画展示

年間を通じてさまざまな企画展示を実施。夏に開催する姉妹都市・長野県大町市の交流展示も好評です。





# 5つの市の図書館で気軽に本を借りられます

武蔵村山市東大和市

立川市 昭島市 国分寺市

国立市

# 平成30年4月 松中小学校に

市立小学校では7校目の知的障害特別支援学級

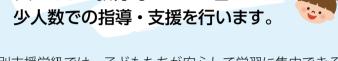
# まつのみ学級を開設します

立川市では現在、20校の小学校のうち6校に、知的障害特別 支援学級を設置しています。中でも、最も通学区域の広い第九 小学校「くわのみ学級」は児童数が年々増加しており、教室の 過密状態や、登下校の負担感などが課題になっていました。

そこで、平成30年4月より通学区域を分割し、新たに松中 小学校に特別支援学級「まつのみ学級」を開設いたします。校 内や地域をはじめ、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



## -人ひとりの教育的ニーズに合わせた、 少人数での指導・支援を行います。



特別支援学級では、子どもたちが安心して学習に集中できる 教室環境を整えるとともに、一人ひとりの障害の特性や教育的 ニーズに合わせた指導・支援を行います。見学や体験をご希望 の方、通常の学級から特別支援学級への転学を検討されている 方は、教育支援課までお気軽にお問い合わせください。



# 校長先生からのメッセージ

立川市立松中小学校 校長 福原 憲生

間もなく開校50周年を迎える本校に、特別支援学級「まつのみ学 級」がいよいよ来春、開設されます。松中小学校の特別支援学級であ ることと、第九小学校「くわのみ学級」の学区域再編にともなって新 設されることから、「まつのみ学級」と名付けました。

「まつのみ学級」は、「一人ひとりの課題に応じた教育と豊かな地域 活動を通して、社会参加と自立の基礎を学ぶ学級」という立川市教育 委員会の方針の下、開設の準備を進めています。特に本校では、交流 及び共同学習に重点を置いた教育活動を全校で実施して、誰もが地域 で活躍し貢献できる将来の人材を育てることを目指します。

本校のキャッチフレーズは、「学ぶ楽しさ味わって、みんな笑顔の松 中小」です。通常の学級の児童も「まつのみ学級」の児童も互いに学 び合い、互いを高められる教育活動を展開しようと計画をしています。

#### 間教育支援課☎(527)6171

〒190-0022立川市錦町3-2-26子ども未来センター1階/受付時間:月曜~金 曜日(祝日を除く)午前9時~午後5時

# 中学生の職場体験協力事業所募集

立川市立中学校では、全校で5日間の職場体験を進めています。 これまでにも多くの事業所にご協力をいただき事業を進めてきま したが、生徒を受け入れてくださる事業所が不足しています。中 学生の職場体験はキャリア教育として大変意義のある事業と捉え、 立川市教育委員会は受入事業所の拡大に努めてきました。

中学生の職場体験に「協力できる」、「興味がある」という事業 所がございましたら教育委員会へご連絡ください。事業概要等に ついてご説明させていただきます。





# 職場体験の目的と概要

目的

- ●仕事を体験することにより、"望ましい勤労観や職 業観"を身に付けさせる。
- ●学校とは違う社会で学ぶことにより、"社会性やマ ナー"を身に付けさせる。
- ●職場の方々やお客様、利用者等、多くの方々との関 わりを通して"コミュニケーション力"を身に付けさ せる。



- ●中学校2年生において5日間実施する。
- ●各校3~4名程度の生徒が、9時~15時を目安と して体験する。
- ※日数、人数、時間等、ご都合に合わせられる場合が ございます。お気軽にお問い合わせください。

問指導課・内線2134



### 姉妹都市中学生交流事業

# 立川市・大町市姉妹都市 中学生サミット



平成29年7月22日出から23日印まで、立 川市の姉妹都市である長野県大町市で、「平 成29年度立川市・大町市姉妹都市中学生サ ミット」が開催され、立川市立中学校の全9 校から計20名の代表生徒が参加しました。

このサミットは、平成27年度に開催した 第1回サミットで生徒たちが作り上げた「共 同宣言」に基づき、両市の交流を深め、その 交流の成果を各中学校から地域・市民へ発信 していくこと、都市と農村の共存について考 えること等を目的として実施しています。

平成29年度は「北アルプス国際芸術祭」 開催でにぎわう大町市内の班別見学、大町市 の良さを発見する意見交流会、さらに大町市 教育委員会荒井教育長の講演等により交流を 深め、郷土やまちを愛し、多角的視野を身に 付けた立川市民・大町市民のリーダーの育成 を図りました。











間指導課・内線2134

# 教育委員の活動を紹介します

教育委員の平成29年5月から8月までの活動は下 **表**の通りです。またその他に道徳授業地区公開講座、 各種研修会、運動会等へ参加しています。

#### 活動実績(平成29年5月~8月)

THE STATE OF THE S			
5月10日	第9回教育委員会定例会		
5月12日	平成29年度立川市立小学校PTA連合会定期総会		
5月13日	平成29年度立川市立中学校PTA連合会定期総会		
5月29日	第10回教育委員会定例会		
5月31日	東京都市町村教育委員会連合会定期総会		
6月7日	第11回教育委員会定例会		
	学校訪問(立川第九中学校)		
6月23日	第12回教育委員会定例会		
0/3231	平成29年度立川市立小学校PTA連合会と教育委		
	員会との懇談会		
6月29日	学校訪問(第八小学校)		
6月30日	第1回総合教育会議		
7日12日	学校訪問(第三小学校)		
7月13日	第13回教育委員会定例会		
7月27日	第14回教育委員会定例会		
8月10日	第15回教育委員会定例会		
8月24日	第16回教育委員会定例会		
	東京都立多摩図書館視察		

# 平成30年度に市立小学校で使用 する「特別の教科 道徳」の教科 書を採択しました

市教育委員会は、平成29年8月24日(水)に開催した第 16回教育委員会定例会において、平成30年度に市立小 学校で使用する「特別の教科 道徳」の教科書を以下の とおり採択しました。なお、この教科書は原則として平 成31年度までの2年間使用します。

採択に当たっては、校長先生・PTAの方・市民の方を 委員とする選定検討委員会や教員を部会員とする調査研 究部会を設置し、公平・公正な採択に努めました。

科目	特別の教科 道徳	
発行者	東京書籍株式会社	
教科用図書の書名	新しい道徳 1~6	

問指導課指導係・内線2488

域学校協働本部への発展 地域学校協働活動」とは、 保護者、PTA、 民間企業、 寸

# するための核となる事業です。 学校支援地域本部から地

をつなぐコーディネーターが中 域本部事業」とは、地域と学校 ネットワーク型学校経営を実現 で支えていくさまざまな活動を 力向上及び地域の活性化を図る 心となり、学校支援活動等の取 組みを通じて社会全体の教育 「学校支援地 型の活動の充実に向けて、例え て行う双方向の「連携・協働」 ていきます。地域による学校を 域学校協働本部」へと発展させ 的・安定的実施を目指して、「地 様な活動の実施、活動の継続 くの地域住民等の参画による多 ディネート機能の強化、より多 業」の体制を基盤として、 員会では「学校支援地域本部事 さまざまな活動です。市教育委 行って郷土学習を行ったり、 ら、地域と学校が目標を共有し 「支援」する一方向的な活動か 子どもたちが地域に出て コー

みです。コミュニティ・スクー 構成する「学校運営協議会」が て意見を述べるといった取り組 の承認や、教育活動などについ ルには保護者や地域住民などで 学校運営の基本方針

学校運営協議会の主な役割と

の導入 コミュニティ・ スクー ル

法第47条の6)に基づいた仕組 支え「地域とともにある学校づ たちの豊かな成長を協働により 見を反映させることで、子ども 保護者や地域の皆さんがともに 校運営協議会制度)は、学校と くり」を進める、法律(地教行 知恵を出し合い、学校運営に意 コミュニティ・スクー

推進しています。

う子どもたちの成長を地域全体

ナーとして連携・協働して行う

地域と学校が相互にパート

会に意見を述べることが 事項について、教育委員 教育委員会規則に定める

校が連携・協働して、

未来を担

市教育委員会では、

学校支援地域本部事業の

地域全体で子どもたちの学びや

体・機関等の幅広い参画を得て

核とした地域づくり」を目指し 成長を支えるとともに、「学校を 学校経営を進めます!

ク型の

したり、

づくり」を進めることができま 型の学校経営を進めていきます の学校で試行し、ネットワーク 年度に地域学校協働本部の導入 す。市教育委員会では、平成30 域とともにある、特色ある学校 高まり、継続的・持続的に「地 ちの力で学校をより良いものに 反映させることができ、自分た 域の皆さんの意見を学校運営に コミュニティ・スクールを一部 していこうとする当事者意識が して右記の三つがあります。 これらを通じて、保護者や地

ともに地域づくりに関わると 域住民とともに地域課題を解決 いった取り組みを進めていきま 地域の行事に参画して

学校運営に関する意見を 校長が作成する学校運営 の基本方針を承認する 述べることができる 教育委員会または校長に

教職員の任用に関して



# 1回 たちかわ市民講師フェア

さまざまな分野で専門的な知識や技能を持つ生涯 学習市民リーダーの皆さんによるアートフェスタ。 音楽&パフォーマンス(**右表**)もあります。自治会・ 子ども会・PTAなどの地域活動やサークル活動等で 講師等をお探しの方、この機会にぜひご来場くださ 会場へ場女性総合センター

- ●作品展示 絵画、水墨画、きりえ、篆刻(はんこ)、 仏像彫刻、食器の絵付け、折り紙など、11人の作品 を展示時11月20日(月)~26日(日)の午前10時(20日は午 後1時から)~午後5時(26日は午後3時まで)
- ●音楽&パフォーマンス 草笛・ボディーパーカッ ション・気功・南京玉すだれ・ギター・クラリネッ ト・絵本の読み聞かせ・予防運動など時11月25日 (土)・26日(日)午前11時~午後3時30分まで(26日は午 後2時30分まで)

問生涯学習推進センター☎(528)6872

音楽 & パフォーマンス 場女性総合センター 1 階 健康サロン			
日程	11月25日(土)	11月26日(日)	
午前11時~	<ul><li>●ギター(演奏) 時午前11時~正午師松</li><li>下克さん</li></ul>	●リズムで脳トレボディーパーカッション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
正午~	● <b>ヨボウ体操で痛みのない生活を ・・</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	●楽しい草笛(演奏) 閉正午~午後 0 時 30分 <b>師</b> 河津哲也さん	
	~午後 1 時 回金城祐也さん	●楽しい養生気功(実演) 時午後 0 時30 分~1時間新原英子さん	
午後1時~3時	●絵本の楽しみ(読み聞かせ) 時午後1 時~1時30分配梅田亜希子さん	●絵本の楽しみ(読み聞かせ) 時午後 1 時~1時30分面梅田亜希子さん	
	<ul><li>●南京玉すだれ(実演) 日 年後 1 時30分</li><li>~ 2 時15分配篠原美津子さん</li></ul>	<ul><li>●楽しい草笛(演奏) 陽午後1時30分~</li><li>2時師河津哲也さん</li></ul>	
	●女性護身法(実演) 日 毎年後2時15分~ 3時師川合宣雄さん	●楽しい養生気功(実演) 時午後2時~ 2時30分 <mark>師</mark> 新原英子さん	
午後3時~3時30分	●クラリネット(演奏)ほか 閉午後3時~ 3時30分面渡部調匡さん		

# 歴史民俗資料館の事業活動

歴史民俗資料館と古民家園では、地域 の歴史や生活文化を学び体験できる催し や学習活動を行っています。

#### ●地域のくらし体験 -

古民家園では、地元の農家の方を講師 に招き、麦やさつま芋などの昔から地域 で育てていた作物の収穫体験を行ってい ます。また、資料館ではボランティア団 体と協働でかつて地域で盛んであった養 しています。



資料館や古民家園では、桃の節句や端 午の節句、七夕飾りなど、季節に合わせ て、市民から寄贈されたひな人形や五月 人形などの展示や装飾をしています。ま た、古民家園の畑で収穫した作物を使っ て、十五夜飾り、もちつき、うどん作り、 繭玉飾りなど、郷土の風習を知る体験学 習を行っています。日和のいい春や秋に は、古民家園で茶たてを行っています。

#### ●小学校社会科学習の支援活動 -

「地域のくらし」の体験をテーマに、 唐箕などの昔の農機具や、洗濯板やおひ つなどの昔の生活道具を貸し出して解説 する、小学校社会科学習の支援活動を 行っています。





古民家園「小林家住宅」の修理



▶所在地=幸町4-65▶開園時間=午前9時~ 午後4時30分 休園日=月曜日(祝日の場合は翌 12月29日~1月3日▶入園料=無料 場=6台(普通自動車のみ)

域にゆかりのある歴史的な建造物 図っています。歴史ある建造物を保 根の葺替え工事を行いました。 り、その一環として今年4月から8 化財)を移築復元し、保存と公開を 月にかけて、「小林家住宅」茅葺屋 存するには定期的な修復が必要であ と「須﨑家内蔵」(市指定有形民俗文 小林家住宅」(市指定有形文化財) 川越道緑地古民家園では、

根をどうぞご覧ください。 家園では12月2日(日)まで「古民家 園屋根葺替え工事写真展」 を開催し ご理解とご協力が必要になります。 茅葺屋根の工事に関連して、古民

今回の工事では傷みのない内側の

西面の

なってきています。先人たちが築き 熟練した職人の確保が年々難しく うな文化財の修復では材料の調達や 茅葺屋根の意匠や伝統的な葺き方を 大切に遺してきた文化財を保存し次 能な限り踏襲しています。

歴史と

一代へ伝えていくためには、

上川市の

#### 歴史民俗資料館☎(525)0860 問い合わせ

開発され、栄町の一部に当たります 6 km)、柴崎村と芋窪新田が利用 地先(現昭島市)で、長さは1里半(約 0年後の寛政3年(1791) 南半分に当たります。芋窪新田は芋 は元文2年(1737)に開削されま **窪村(現東大和市)の人の手によって** こていました。柴崎村は現立川市の た。分水口(取入口)は上川原村 た『上水記』によると、柴崎分水 松中橋の西側に柴崎分水取入口が 玉川上水ができてからおよそ15 玉川上水から分岐した柴

今回紹介した柴崎分水や玉川上水、

興味のある方はぜひ足をお運びくだ 砂川分水などを紹介しています。ご

央線の上を水が流れる光景は見られ おり、玉川上水に架かる松中橋の西 製の樋を鋼管に取り換える工事が行 くの分水が引かれ、水が乏しかった われました。樋には柴崎分水が流れ 武蔵野の村々に飲料水や農業用水を 保するために、羽村堰から四谷大木 に変更されたのです。工事に伴い中 ていましたが、老朽化のため、鋼管 1654)に通水しました。 まで掘られた水路で、承応3年 から根川緑道まで流れています。 柴崎分水は玉川上水から引かれて 川上水は江戸の人々の飲み水を確

掛かりに、分水に沿って歩き昔の

人々の暮らしをしのんでみてはいか

ですが、開渠になっている区間を手

現在では暗渠になった区間が多いの で、柴崎分水は縦横に走っています。

集落は台地上に広がっていたの 現在の柴崎町や富士見町に当た

がでしょうか。

の柴崎村の中心は、諏訪神社の南側 柴崎町・錦町を流れます。江戸時代 っていました。昭和記念公園内を抜

とつは北立川をへて芋窪新田に向か

けると旧柴崎村に入り、富士見町・

す。かつては旧立川基地内で二手に

分かれ、ひとつは柴崎村へ、もうひ

までは比較的長く開渠が残っていま

旧立川基地内に入る手前、東文化通

ました。この区間は掘割で建設され 移動し、樋だけになり、いつ頃かは をかけました。その後、南に陸橋が た地点で、木製の橋(山中陸橋)と樋 たので、分水は分断されてしまいま 不明ですが、後に樋も鉄製に交換さ した。そのうち1か所は冒頭に書い 現中央線)の立川~八王子間が開通 した時、2か所で柴崎分水を横切り 明治22年(1889)に甲武鉄道

を12月10日(日)まで開催しています。 を探る~玉川上水から緑川まで~」 歴史民俗資料館では「立川の水路

34 中央線を跨ぐ柴崎分水(改修前)

> 園内に入ります。道路の拡張などに 南東方向に向かって流れたのち、旧 崎分水は、立川・昭島の市境付近を よって、柴崎分水は蓋をされ暗渠に なってしまった箇所が多いのですが、 立川基地跡地昭島地区・昭和記念公